

# 初国知所之天皇

HATSU KUNI SHIRA SUMERA MIKOTO

## 🎵 ライブ上映会 🎬

映画(2面マルチ) + 監督 原将人 (E.ピアノ)

2000年7月1日(土) 20:30開演

開場 20:00 終演予定 22:45

会場 新潟市民映画館 シネ・ウインド

「映画は旅だ」と語り原監督が1973年に導いたロードムービー「初国知所之天皇」。ニューバージョンでの上映と監督自身によるエレクトロロック・ピアノの演奏で、映像と音楽のコラボレーションもお楽しみください。

特別同時上映

「おかしさに彩られた恋しみのバラード」1968年

料金：前売 2500円 当日 3,000円

チケット取扱い：シネ・ウインド(243-5530)、真の歌(228-3080)

主催・問合せ：にいがた映画塾 シネバン2000

TEL・FAX 025-248-9088



# 監督プロフィール



音楽には  
こだわりを持った監督の  
お話を楽しみましょう!

## 原将人 はらまさと



「20世紀ノスタルジア」(1997作品)

1998 シネ・ウインドにて上映。永年撮っていた  
企画で成瀬涼子主演で情望の劇映画デビュー。

映画監督。1950年7月15日東京都目黒区生まれ。1968年  
私立麻布学園高校在学中に16ミリ映画「おかしさに彩られた悲  
しみのバラード」で第1回草月フィルム・アート・フェスティバル東京のグランプリ  
及びATG賞を受賞し、各方面に一大センセーションを巻き起こした。第18  
回を受賞は、当時盛り上がっていた自主映画運動と相まって、一躍時代の  
寵児の誕生となったのである(この衝撃の大きさは村上龍氏も小説「69」に書いてる)。

73年、古事記をモチーフに、北海道から日本列島を南下する映像作家の旅  
を自作自演しながら、映画という小宇宙と天地創造の神話の大宇宙とが照応  
した映像叙事詩「初国知所<sup>所</sup>天皇」を3年がかりで完成させる。監督・撮影・編  
集・音楽のすべてが自身の手で仕上げられたこの作品は、上映方法も独自で、監督  
自身が映写機を操作しながらの170パフォーマンス上映であった。上映は1年間、渋谷  
のポリー・フェルトで続けられた。この作品は、70年代の自主映画界に大きな  
衝撃と多大な影響を与えその壮大なテーマとヴィジョンは、今現在も伝説的  
映画として語り継がれている。この作品は千ネマ旬報社刊「日本映画200選」  
に選ばれている唯一のインディペンデントシネマである。

70年代後半より、渋谷カのフィールドをビデオに移しユリシーズの不思議の旅(79)  
などを発表。また教育映画TV番組の演出と多方面に活動を続け、93年20年ぶりに  
インディーズ作品「百代の過客」を製作。「百代の過客」の一部は93年度ニューパ  
ン「初国知<sup>所</sup>天皇」とともに山形国際ドキュメンタリー映画祭に特別招待作品  
として上映され絶賛を浴びた。

他 高校卒業後、橋本信天監督の「薔薇の華列」(69)に参加、70年には  
大島渚監督の「東京戦争戦後秘話」の脚本及び予告編を担当する。また同時に  
撮り続けていた「自己来出史・早川義夫編」を発表した。

新潟・市民映画館 シネ・ウインド : 八千代2-1-1 万代シティ駐車場ビル1F